

## 企業年金基金ニュース

No. 23

発行日 令和2年2月18日  
発行者 電子情報技術産業企業年金基金  
東京都千代田区岩本町3-5-5  
ユニゾ岩本町三丁目ビル5階  
(03-5809-3188)

企業年金基金の概況  
(令和2年1月31日現在)

実施事業所数 187 社  
加入者数 21,698 人  
年金受給者数 201 人

## 1. 第5回理事会・代議員会が開催されました

第5回代議員会が1月30日（木）に開催され、企業年金基金令和2年度事業計画及び予算をはじめ、代議員会に先立って行われた第5回理事会で決定された議案について、ご審議いただき、議決・承認されました。

## (議決事項)

## (1) 令和2年度年金資産運用計画について

運用成績が振るわない一部ファンドについて、入れ替えを行うこと、現下の新型コロナウイルスが経済環境に及ぼす影響が不確定であることからファンドの入れ替えは来年度を待たずに直ちに行うこと、入れ替えに際しては資産全体のリスクがより低下するファンドを採用すること等を決議いたしました。

ファンドの組み換え後の配分は下表のとおりです。

## 令和2年度政策アセットミックス（ファンド組み換え後）

	国内債券	国内株式	外国債券	外国株式	代替資産	短期資金
政策アセットミックス	35.00%	16.00%	12.00%	16.00%	20.00%	1.00%
組み換え後	34.95%	15.48%	15.25%	15.05%	17.79%	1.47%
乖離幅	-0.05%	-0.52%	3.25%	-0.95%	-2.21%	0.47%

## (2) 令和2年度事業計画について

令和2年度の事業計画は、昨年度と同内容にて承認していただきました。

予算編成の基礎数値は以下のとおりです。

加入者数は、男子16,113人、女子5,558人、計21,671人と見込んでおります。

老齢給付・一時金給付は、令和2年度末見込みの902人を見込んでおります。

## (3) 令和2年度予算について

年金経理の予算は、令和2年度掛金収入が11億3,978万円、年金・一時金の給付費が4億7,805万円。令和2年度末の年金資産（純資産）135億2,639万円と見込んでおります。業務経理の予算は、令和2年度事務費掛金収入が1億8,204万円、業務会計では、代議員会等会議費、機械処理経費等の業務に必要な経費を支出します。事務費・代議員会費・機械処理経費等1億1,828万円と見込んでおります。

## (報告事項)

## (1) 令和元年度第3四半期までの資産運用状況について

株式市場は、米中貿易摩擦やブレグジットの行方、また香港情勢などにより乱高下しまし

このニュースは、事業主と事務担当者向けに編集してありますが、できれば各職場の皆様にもご覧いただけるようご配慮願えれば幸いです。

たが、堅調な米国景気指標、主要産業の好決算などにより秋口から年末にかけて好調を維持。金利は、内外ともに低位で推移。為替は、年度当初から徐々に円高が進行し、8月には1ドル105円半ばまで進みましたが、12月には108円程度まで回復しました。

当基金は年度当初より、リスク水準を低位に維持し、経済環境の悪化局面での損失が極小となる資産配分としてまいりました。令和元年度の当基金の収益率は、12月末現在、4.03%（時間加重収益率）となっており、目標収益率（予定収益率2.0%プラス運用手数料等0.5%、計2.5%）を1.53%上回る結果となりました。

## (2) 基金第1期代議員・理事・監事補欠選挙結果について

基金第1期代議員・理事・監事に欠員が生じておりましたので、選挙などを行い下記の方が当選（選定）されました。

※ 任期は令和3年1月19日までです。

（敬称略・順不同）

	氏名	実施事業所名	所在地
互選監事	木村 宗次	株式会社トミーインターナショナル	東京都千代田区
選定理事	関矢 裕一	一般社団法人電子情報技術産業協会	東京都千代田区
互選理事	奥山 篤	旭計器株式会社	東京都港区
選定代議員	重崎 隆	株式会社シバソク	東京都港区
互選代議員	西村 康男	営電株式会社	神奈川県川崎市麻生区
互選代議員	濱寄 健一郎	東洋電溶株式会社	東京都青梅市

## (3) 理事長専決処分結果について

1. 前回の令和元年7月開催の理事会・代議員会において、理事長専決処分により公認会計士との契約を締結することのご承認をいただいておりますが、令和元年10月1日付、公認会計士：根本真孝とAUP（合意された手続業務）の契約をいたしました。

2. 前回の代議員会以降で、実施事業所の増加と削除がそれぞれ1件ありました。

3. 業務経理に係る事務費の予算について、令和元年10月29日付、過年度分の掛金を還付するため、小分類の雑費の8,400円を小分類の還付金へ科目間流用いたしました。

## (4) 掛金の滞納状況について

当基金実施事業所である「ヒロセ電子システム株式会社（東京都渋谷区）」と関係会社「エビス電子株式会社」は、令和元年9月2日をもって事業を停止し、11月12日破産開始手続が決定いたしました。滞納額は2社合計2,335,800円です。

※ なお、この第5回理事会・代議員会の詳しい内容については、3月末に発送予定の機関紙「基金だより第4号2020.3」に掲載いたします。

## 2. 基金業務スケジュールについて

令和 2年 2月分の届書の締切日 令和 2年 3月10日（火）

令和 2年 2月分掛金納入告知書等発送日 令和 2年 3月18日（水）

ご不明な点等ございましたら、業務課（電話：03-5809-3189）までご連絡ください。